宮城大学履修規程

平成２９年４月１日

規程第１５０号

（趣旨）

第１条　この規程は、宮城大学学則（平成２１年宮城大学規則第２号。以下「学則」という。）第３３条第２項及び第３６条第４項の規定により、学士課程教育における授業科目の履修の方法、成績の評価及び単位の認定等に関し必要な事項を定める。

２　この規程に定めるもののほか、基盤教育科目及び各学群の履修方法等について他に特別の定めがある場合は、その定めるところによる。

（授業科目等）

第２条　各学類の授業科目、当該科目の配当年次及び単位数並びに必修・選択の別等は、看護学類については別表１、事業プランニング学類については別表２、地域創生学類については別表３、価値創造デザイン学類については別表４、食資源開発学類については別表５、フードマネジメント学類については別表６のとおりとする。

２　看護学群看護学類における教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）第５条第１項に定める養護教諭１種免許状に係る授業科目、当該科目の配当年次及び単位数等は、別表７のとおりとする。

（履修の登録）

第３条　学士課程の学生（以下「学生」という。）は、履修しようとする授業科目について、前期及び後期の所定の期日までに、指定された方法により履修登録を行わなければならない。

２　前項の履修登録において、基盤教育科目の履修に当たっては、各科目区分の中から幅広く、偏りのないように履修するよう努めるものとする。

（履修登録の制限）

第４条　次に掲げる授業科目は、履修登録をすることができない。

一　在学年次より上級年次に配当されている授業科目

二　既に単位を修得した授業科目

２　授業時間が重複する授業科目は、原則として履修登録できない。

３　教育環境等により、履修登録の人員を制限することがある。

（履修登録単位数の上限）

第５条　各年次における履修登録単位数の上限は、４９単位とする。ただし、１年次における基盤教育科目の履修登録単位数の上限は３５単位までとする。

２　前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる科目の単位数は、履修登録単位数の上限には含まない。

一　別表１～７の科目のうち、卒業要件に含まない科目

二　学則第８条第１項第４号の規定に定める春季休業日、夏季休業日及び冬季休業日に開講される集中講義等の科目

３　学則第３７条の規定に基づき、本学の他の学群又は学類の授業科目を履修する場合については、履修を許可された科目の単位数を履修登録した単位数とみなして、第１項の規定

を適用する。
４　学則第３８条第１項の規定に基づき、他大学又は短期大学から履修を許可された科目については、履修を許可された科目の単位数を履修登録した単位数とみなして、第１項の規定を適用する。ただし、学群教授会等が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

（授業科目の開講取消）
第６条　履修登録者数が５人以下の場合には、当該授業科目の開講が取り消されることがある。

（試験）
第７条　試験は、その授業の開講時期の末に期間を定めて行う。
２　前項の規定にかかわらず、随時試験を行うことができる。
３　前２項の試験は、筆記試験、口述試験、実技試験、又は課題（レポート・制作物等）により行う。
４　次のいずれかに該当する学生は、第１項の試験を受験することができない。
一　履修登録をしていない学生
二　出席時間が、授業時間の５分の４に満たない学生
三　試験時刻に２０分を超えて遅参した学生

（成績評価等）
第８条　学生の成績は、シラバス等で示された授業の到達目標に対する学生の学修到達度によって評価されるものとする。
２　成績の表示は次のとおりとし、秀、優、良及び可を合格とし、所定の単位を与える。

評価	評　　点	学修到達度との関係
秀	９０点以上	学修到達度が特に優秀な水準で到達目標に達している。
優	８０点以上９０点未満	学修到達度が優秀な水準で到達目標に達している。
良	７０点以上８０点未満	学修到達度が良好な水準で到達目標に達している。
可	６０点以上７０点未満	学修到達度が到達目標に達している。
不可	６０点未満	学修到達度が到達目標に達していない。

３　前条第４項第２号及び第３号の規定に該当し試験を受験できなかった授業科目又は正当な理由なく試験を受験しなかった授業科目については、原則として不合格とする。
４　前２項の規定により不合格となった授業科目については、次年度以降に再履修することができる。再履修する科目にあっては、第３条の規定に基づく履修登録を行わなければならない。
５　成績は、原則として当該学期末までに確定する。ただし、学群教授会等が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

（追試験）
第９条　所定の試験に欠席した学生に対する試験（以下「追試験」という。）は、原則として行わない。ただし、病気その他特別の理由により、やむを得ず試験を受験できなかった学生に対しては、その願い出により追試験を行うことがある。
２　追試験の受験を希望する学生は、原則として該当科目の試験開始前までにその事由を該

当科目の担当教員に申し出るものとする。
３　前項の規定により申出をした学生は、原則として該当科目の試験終了後１週間以内に、別に定める様式により追試験願を該当科目の担当教員に提出し、学群長等の承認を得なければならない。
４　追試験の実施日時等は、該当科目の担当教員がその都度決定する。

（再試験）
第１０条　試験（前条に規定する追試験を含む。）を受験して不合格となった学生に対する試験（以下「再試験」という。）は、原則として行わない。ただし、学群教授会等が特に必要と認めた場合は、この限りではない。
２　再試験の実施日時等は、該当科目の担当教員がその都度決定する。
３　再試験における成績の評価は、原則として可を上限とする。

（不正行為）
第１１条　第７条第１項及び第２項に定める試験において不正行為をした学生に対しては、当該学生が当該学期に登録しているすべての履修科目の成績評価を不可とするほか、学則第３０条の規定による懲戒処分を行う。
２　授業の出席に関し虚偽申告を行った学生に対しては、当該科目の成績評価を不可とするほか、その不正行為の状況により、学則第３０条の規定による懲戒処分を行うことがある。

（進級）
第１２条　学生は、その年次末において、所定の在学期間及び別表８に掲げる進級要件を満たしている場合に、当該年次の１学年上の年次に進級する。
２　第８条５項で単位認定が延期されている科目は第１項に掲げる進級要件において修得した単位に算入しない。
３　第１項の規定にかかわらず、各年次末において、所定の在学期間は満たしているものの、留学等単位の修得に関する特別な事情により別表８の進級要件を満たすことができなかった学生については、それまでの単位の修得状況から上級年次の履修に支障がないと認められる場合に限り、当該学生が所属する学群教授会等の議を経て、その進級を認めることがある。

（学類の決定）
第１３条　入学時に学類が決定していない学生は、学生の希望及び１年次のフレッシュマンコア科目等の学修到達度その他別に定める要件に基づき、当該学生が所属する学群の学群長が１年次末までに決定する。
２　入学時に学類が決定していない学生は、別に定める期日までに、希望する学類を当該学生が所属する学群の学群長に届け出なければならない。
３　前２項に規定する学類の決定要件及び届出の様式は、別に定める。

（履修コースの選択）
第１４条　所属する学類において履修コースが設けられている場合には、学生はその一つを選択するものとする。

学群	学類	履修コース
看護学群	看護学類	－
事業構想学群	事業プランニング学類	事業戦略コース、事業管理コース
	地域創生学類	地域政策コース、地域科学コース
	価値創造デザイン学類	感性情報デザインコース、生活環境デザインコース
食産業学群	食資源開発学類	植物生産科学コース、動物生産科学コース
	フードマネジメント学類	フードビジネスコース、フードサイエンスコース

２　学生は、次の時期までに選択する履修コースを当該学生が所属する学群の学群長に届け出なければならない。

学群	学類	届出時期
事業構想学群	事業プランニング学類	２年次の７月末日
	地域創生学類	
	価値創造デザイン学類	
食産業学群	食資源開発学類	
	フードマネジメント学類	２年次の１月末日

３　選択した履修コースの変更を希望する学生は、学群長の許可を得なければならない。

４　前２項に規定する届出の様式及び履修コース変更手順は、学群ごとに別に定める。

（卒業要件）

第１５条　卒業するためには、４年以上在学し、看護学類については別表１、事業プランニング学類については別表２、地域創生学類については別表３、価値創造デザイン学類については別表４、食資源開発学類については別表５、フードマネジメント学類については別表６の「卒業要件」の欄に掲げる単位数を修得しなければならない。

２　前項の規定にかかわらず、学則第３７条の規定により本学の他学群・他学類の授業科目を履修して修得した単位及び学則第３８条から第４０条までの規定に基づき認定された単位については、別に定めるところにより、卒業要件単位数への算入を認めることがある。

附　則

（施行期日）

１　この規程は、平成２９年４月１日から施行する。

（経過措置）

２　施行日の前日において在籍する者で、施行日以後も引き続いて在籍するもの（施行日以後に当該学部に転入学、編入学又は再入学したものを含む。）については、この規程にかかわらず、なお従前の例による。

別表１　看護学群看護学類（第２条関係）

科目区分		授業科目	配当年次	単位数			授業形態			卒業要件		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件１	区分ごとの要件２	備考
基盤教育科目	フレッシュマンコア	スタートアップ・セミナー	1前	2			○			必修科目を含めて25単位以上修得	17単位必修 ※ただし留学生については備考のとおりとする	留学生は11単位必修
		社会の中で生きる	1前	1			○					
		アカデミック・セミナー	1後	2			○					
		地域フィールドワーク	1前	2			○					
		情報化社会と技術	1後	2			○					
		データサイエンス入門	1前	2			○					
		English Reading SkillsⅠ	1前	1				○				留学生は2単位以上選択必修
		English Self-ExpressionⅠ	1前	1				○				
		English Reading SkillsⅡ	1後	1				○				
		English Self-ExpressionⅡ	1後	1				○				
		English for Academic PurposesⅠ	2前	1				○				
		Engish Self-ExpressionⅢ	2前	1				○				
	グローバルコミュニケーション	English for Academic PurposesⅡ	2後		1			○				
		Extensive Listening	2後		1			○				
		Practical English	2前		1			○				
		中国語Ⅰ	1・2前		1			○				
		中国語Ⅱ	1・2後		1			○				
		韓国語Ⅰ	1・2前		1			○				
		韓国語Ⅱ	1・2後		1			○				
		ベトナム語Ⅰ	1・2集中		1			○				
		ベトナム語Ⅱ	1・2集中		1			○				
		Global StudiesⅠ	1・2前		2		○					
		Global StudiesⅡ	1・2後		2		○					
		Intercultural Communication	1・2前		2		○					
	ソーシャルサイエンス	日本の歴史と文化	1・2前		2		○				2単位以上修得	
		世界の歴史と文化	1・2後		2		○					
		東北の歴史と文化	1・2後		2		○					
		人と宗教	1・2前		2		○					
		現代社会と哲学	1・2前		2		○					
		心理学	1・2前		2		○					
		現代社会の諸相	1・2後		2		○					
		憲法	1・2後		2		○					
		社会と経済	1・2後		2		○					
	ナチュラルサイエンス	数理科学	1・2前		2		○				4単位以上修得	
		生命科学	1・2前		2		○					
		環境科学入門	1・2後		2		○					
		地球と宇宙	1・2後		2		○					
		数学概論	1・2前		2		○					
		物理概論	1・2前		2		○					
		化学概論	1・2前		2		○					
		生物概論	1・2前		2		○					
		基礎統計学	1後		2		○					
	アートサイエンス	音楽	1・2前		2		○				2単位以上修得	
		美術	1・2後		2		○					
		健康科学	1・2前		2		○					
		スポーツ科学	1・2前		1		○					
		スポーツ実技	1・2前		1				○			
		体を動かす楽しみ	1・2後		1				○			
	留学生対象	日本語Ⅰ	1前		1			○			留学生のみ履修可能	留学生は必修
		日本語Ⅱ	1後		1			○				留学生は必修
		日本語Ⅲ	2前		1			○				留学生は必修
		日本語Ⅳ	2後		1			○				
		日本事情Ⅰ	1前		2		○					留学生は必修
		日本事情Ⅱ	1後		2		○					留学生は必修
全学共通科目		コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前			2	○					卒業要件単位に含まない
		コミュニティ・プランナー実践論	2後			2	○					卒業要件単位に含まない
		コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2		○				卒業要件単位に含まない
		グローバルインターンシップ	1・2集中			2		○				卒業要件単位に含まない
		学外研修	1・2集中			2		○				卒業要件単位に含まない

別表１　看護学群看護学類（第２条関係）

科目区分		授業科目	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	卒業要件 区分ごとの要件１	卒業要件 区分ごとの要件２	卒業要件 備考
専門教育科目	専門基礎科目	人間発達学	1前	2			○			必修科目を含めて23単位以上修得		
		臨床心理学	1後		2		○					
		保健行動科学	2前		2		○					
		医療倫理学	1前	2			○					
		人間関係論	1後	2			○					
		形態機能学Ⅰ	1前	1			○					
		形態機能学Ⅱ	1後	1			○					
		形態機能学Ⅲ	1後	1			○					
		薬理学	1後	2			○					
		栄養学	2後	2			○					
		家族社会学	2前		2		○					
		社会福祉学	2前		2		○					
		公衆衛生学	1後	2			○					
		疫学Ⅰ	2後	2			○					
		疫学Ⅱ	4後		2		○					保健師国家試験受験に必修
		保健医療福祉行政論	3前		2		○					保健師国家試験受験に必修
		学校保健論	2後		2		○					
		病態学	2前	2			○					
		疾病論Ⅰ	2前	1			○					
		疾病論Ⅱ	2前	1			○					
		疾病論Ⅲ	2後	1			○					
		リハビリテーション学	3前		2		○					
		代替療法	4後		2		○					
		看護情報学Ⅰ	2前	1			○					
		看護情報学Ⅱ	2後		1		○					
		応用看護情報学	4前		1		○					
	専門科目	看護学原論	1前	2			○			必修科目を含めて78単位以上修得		
		看護実践論	2後	2			○					
		ライフステージ看護学概論Ⅰ	1後	2			○					
		ライフステージ看護学概論Ⅱ	2前	2			○					
		地域看護学概論	2後	2			○					
		看護学研究法	4前	2			○					
		国際比較看護論	4前		2		○					
		家族看護論	2後	2			○					
		災害活動論	1後		2		○					
		救急・災害看護論	4前		2		○					
		災害看護支援論	4後		2		○					
		実践看護英語演習	3前		1		○					
		治療看護論	2後		2		○					
		看護技術論	1後	2			○					
		看護援助技術論Ⅰ	1後	1			○					
		看護援助技術論Ⅱ	2前	1			○					
		看護援助技術論Ⅲ	2前	1			○					
		母性看護援助論Ⅰ	2後	2			○					
		母性看護援助論Ⅱ	3前	2			○					
		小児看護援助論Ⅰ	2後	2			○					
		小児看護援助論Ⅱ	3前	2			○					
		成人看護援助論Ⅰ	2前	2			○					
		成人看護援助論Ⅱ	3前	2			○					
		成人看護援助論Ⅲ	3前	2			○					
		老年看護援助論Ⅰ	2前	2			○					
		老年看護援助論Ⅱ	3前	2			○					
		精神看護援助論Ⅰ	2後	2			○					
		精神看護援助論Ⅱ	3前	2			○					
		地域看護援助論	3前	2			○					
		看護マネジメントⅠ	3前	2			○					
		看護マネジメントⅡ	4前	2			○					
		在宅看護援助論Ⅰ	2後	2			○					
		在宅看護援助論Ⅱ	3前	2			○					
		緩和ケア論	4前	2			○					
		卒業研究	4通	2				○				
		基礎看護学実習	1後～2前	3					○			
		母性看護学実習	3後	2					○			
		小児看護学実習	3後	2					○			
		成人看護学実習	3後	6					○			
		老年看護学実習	3後	3					○			
		精神看護学実習	3後	2					○			
		地域看護学実習	3後	2					○			
		在宅看護学実習	3後	1					○			
		総合実習	4前	2					○			
		公衆衛生看護援助論	3前		2		○					保健師国家試験受験に必修
		公衆衛生看護活動論Ⅰ	4前		2		○					保健師国家試験受験に必修
		公衆衛生看護活動論Ⅱ	4前		2		○					保健師国家試験受験に必修
		公衆衛生看護活動論演習Ⅰ	4前		1			○				保健師国家試験受験に必修
		公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	4前		1			○				保健師国家試験受験に必修
		公衆衛生看護マネジメント	4後		2		○					保健師国家試験受験に必修
		公衆衛生看護学実習	4後		3				○			保健師国家試験受験に必修
基盤教育科目、専門基礎科目、専門科目の合計												卒業要件単位数126単位以上修得

別表２　事業構想学群事業プランニング学類（第２条関係）

科目区分		授業科目	配当年次	単位数			授業形態			卒業要件		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件１	区分ごとの要件２	備考
基盤教育科目	フレッシュマンコア	宮城大学の知の体系	1前	2			○			必修科目を含めて45単位以上修得	21単位必修 ※ただし留学生については備考のとおりとする	留学生は15単位必修
		大学での学び入門	1前	1			○					
		社会の中で生きる	1前	1			○					
		キャリアデザインⅠ	1後	1			○					
		スタートアップ・セミナー	1前	2			○					
		アカデミック・セミナー	1後	2			○					
		地域フィールドワーク	1前	2			○					
		情報化社会と技術	1後	2			○					
		データサイエンス入門	1前	2			○					
		English Reading SkillsⅠ	1前	1				○				留学生は2単位以上選択必修
		English Self-ExpressionⅠ	1前	1				○				
		English Reading SkillsⅡ	1後	1				○				
		English Self-ExpressionⅡ	1後	1				○				
		English for Academic PurposesⅠ	2前	1				○				
		English Self-ExpressionⅢ	2前	1				○				
	グローバルコミュニケーション	English for Academic PurposesⅡ	2後		1			○			3単位以上修得	
		Extensive Listening	2後		1			○				
		Practical English	2前		1			○				
		中国語Ⅰ	1・2前		1			○				
		中国語Ⅱ	1・2後		1			○				
		韓国語Ⅰ	1・2前		1			○				
		韓国語Ⅱ	1・2後		1			○				
		ベトナム語Ⅰ	1・2集中		1			○				
		ベトナム語Ⅱ	1・2集中		1			○				
		Global StudiesⅠ	1・2前		2		○					
		Global StudiesⅡ	1・2後		2		○					
		Intercultural Communication	1・2前		2		○					
	ソーシャルサイエンス	日本の歴史と文化	1・2前		2		○				必修を含めて16単位以上修得	
		世界の歴史と文化	1・2後		2		○					
		東北の歴史と文化	1・2後		2		○					
		現代社会と哲学	1・2前		2		○					
		人と宗教	1・2前		2		○					
		心理学	1・2前		2		○					
		現代社会の諸相	1・2後		2		○					
		憲法	1・2後		2		○					
		社会と経済	1・2後		2		○					
	ナチュラルサイエンス	数理科学	1・2前		2		○					
		生命科学	1・2前		2		○					
		環境科学入門	1・2後		2		○					
		地球と宇宙	1・2後		2		○					
		数学概論	1・2前		2		○					
		物理概論	1・2前		2		○					
		化学概論	1・2前		2		○					
		生物概論	1・2前		2		○					
		基礎統計学	1後	2			○					
	アートサイエンス	音楽	1・2前		2		○				2単位以上修得	
		美術	1・2後		2		○					
		健康科学	1・2前		2		○					
		アートサイエンス概論	1前		1		○					
		総合芸術	1集中		1				○			
		スポーツ科学	1・2前		1		○					
		スポーツ実技	1・2前		1				○			
		体を動かす楽しみ	1・2後		1				○			
	基盤ゼミ	全学自由ゼミ	1・2集中		1			○				
	留学生対象	日本語Ⅰ	1前		1			○			留学生のみ履修可能	留学生は必修
		日本語Ⅱ	1後		1			○				留学生は必修
		日本語Ⅲ	2前		1			○				留学生は必修
		日本語Ⅳ	2後		1			○				
		日本事情Ⅰ	1前		2		○					留学生は必修
		日本事情Ⅱ	1後		2		○					留学生は必修
全学共通科目		コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2		○					
		コミュニティ・プランナー実践論	2後			2	○					卒業要件単位に含まない
		コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2		○				卒業要件単位に含まない
		グローバルインターンシップ	1・2集中		2			○				
		学外研修	1・2集中		2			○				

別表２　事業構想学群事業プランニング学類（第２条関係）

科目区分		授業科目	配当年次	単位数			授業形態			卒業要件		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件１	区分ごとの要件２	備考
専門基礎科目		事業構想学概論	1後	2			○			必修科目を含めて34単位以上修得		
		地域活性化とビジネス	1後	1			○					
		地域社会・産業とデザイン	1後	1			○					
		地域政策概論	2前	2			○					
		ビジネスモデル論	2前	2			○					
		ミクロ経済学	2前	2			○					
		地域調査法	2前		2		○					
		データサイエンス	2前	2			○					
		応用統計処理	2前	2			○					
		キャリアデザインⅡ	2前	1			○					
		インターンシップⅠ	2前	2			○					
		法学概論	2後	2			○					
		経営学概論	2後	2			○					
		マクロ経済学	2後	2			○					
		社会調査法	2後		2		○					
		数理計画	2後		2		○					
		キャリア開発Ⅰ	2後	1			○					
		消費者心理学	3前		2		○					
		ゲーム理論	3前		2		○					
		地理情報分析	3前		2		○					
		多変量解析	3前		2		○					
		キャリア開発Ⅱ	3前	1			○					
		インターンシップⅡ	3前		2		○					
		キャリア開発Ⅲ	3後	1			○					
専門科目	基幹科目 事業戦略コース基幹科目	経営戦略論	2後		2		○				事業戦略コースは必修を含めて16単位以上修得	事業戦略コースは必修
		マーケティング	2後		2		○					事業戦略コースは必修
		ビジネスプロセスマネジメント	3前		2		○					
		販売促進	3前		2		○					
		ロジスティクス	3後		2		○					
		マーケティングリサーチ	3後		2		○					
		eビジネス	3後		2		○					
		現代企業論	4前		2		○					
		ブランディング	4前		2		○					
		リスクマネジメント	4前		2		○					
	基幹科目 事業管理コース基幹科目	会計学概論	2後		2		○				事業管理コースは必修を含めて16単位以上修得	事業管理コースは必修
		金融論	2後		2		○					事業管理コースは必修
		経営組織論	2後		2		○					事業管理コースは必修
		会計学	3前		2		○					
		経営財務	3前		2		○					
		人的資源管理論	3前		2		○					
		経営情報管理	3前		2		○					
		企業会計	3後		2		○					
		税務会計	4前		2		○					
		ＣＳＲ・経営倫理	4前		2		○					
	関連科目 共通関連科目	地域資源論	2後		2		○			必修科目を含めて36単位以上修得	10単位まで卒業要件単位に算入可能	
		地域社会学	2後		2		○					
		国土・地域計画	2後		2		○					
		地域分析学	2後		2		○					
		都市と文化	3前		2		○					
		行政学	3前		2		○					
		社会的共通資本	3前		2		○					
		計量経済学	3前		2		○					
		地域交流論	3後		2		○					
		都市計画	3後		2		○					
		地方自治	3後		2		○					
		コミュニティ創造	3後		2		○					
		交通計画	3後		2		○					
		地域産業政策	4前		2		○					
		地域環境政策	4前		2		○					
		地域福祉政策	4前		2		○					
		行政評価	4前		2		○					
		社会起業論	4前		2		○					
		防災計画	4前		2		○					
	社会基盤科目	民法	3前		2		○					
		公法	3前		2		○					
		商法・会社法	3後		2		○					
		知的財産管理	4前		2		○					
卒業研究		事業プランニング演習Ⅰ	3前	2				○		10単位必修		
		事業プランニング演習Ⅱ	3後	2				○				
		卒業研究Ⅰ	4前	2				○				
		卒業研究Ⅱ	4後	4				○				
基盤教育科目、全学共通科目、専門基礎科目、専門科目、卒業研究の合計												卒業要件単位数125単位以上修得

別表３　事業構想学群地域創生学類（第２条関係）

科目区分		授業科目	配当年次	単位数			授業形態			卒業要件		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	区分ごとの要件１	区分ごとの要件２	備考
基盤教育科目	フレッシュマンコア	宮城大学の知の体系	1前	2			○			必修科目を含めて45単位以上修得	21単位必修 ※ただし留学生については備考のとおりとする	留学生は15単位必修
		大学での学び入門	1前	1			○					
		社会の中で生きる	1前	1			○					
		キャリアデザインⅠ	1後	1			○					
		スタートアップ・セミナー	1前	2			○					
		アカデミック・セミナー	1後	2			○					
		地域フィールドワーク	1前	2			○					
		情報化社会と技術	1後	2			○					
		データサイエンス入門	1前	2			○					
		English Reading SkillsⅠ	1前	1				○				留学生は2単位以上選択必修
		English Self-ExpressionⅠ	1前	1				○				
		English Reading SkillsⅡ	1後	1				○				
		English Self-ExpressionⅡ	1後	1				○				
		English for Academic PurposesⅠ	2前	1				○				
		English Self-ExpressionⅢ	2前	1				○				
	グローバルコミュニケーション	English for Academic PurposesⅡ	2後		1			○			3単位以上修得	
		Extensive Listening	2後		1			○				
		Practical English	2前		1			○				
		中国語Ⅰ	1・2前		1			○				
		中国語Ⅱ	1・2後		1			○				
		韓国語Ⅰ	1・2前		1			○				
		韓国語Ⅱ	1・2後		1			○				
		ベトナム語Ⅰ	1・2集中		1			○				
		ベトナム語Ⅱ	1・2集中		1			○				
		Global StudiesⅠ	1・2前		2		○					
		Global StudiesⅡ	1・2後		2		○					
		Intercultural Communication	1・2前		2		○					
	ソーシャルサイエンス	日本の歴史と文化	1・2前		2		○				必修を含めて16単位以上修得	
		世界の歴史と文化	1・2後		2		○					
		東北の歴史と文化	1・2後		2		○					
		現代社会と哲学	1・2前		2		○					
		人と宗教	1・2前		2		○					
		心理学	1・2前		2		○					
		現代社会の諸相	1・2後		2		○					
		憲法	1・2後		2		○					
		社会と経済	1・2後		2		○					
	ナチュラルサイエンス	数理科学	1・2前		2		○					
		生命科学	1・2前		2		○					
		環境科学入門	1・2後		2		○					
		地球と宇宙	1・2後		2		○					
		数学概論	1・2前		2		○					
		物理概論	1・2前		2		○					
		化学概論	1・2前		2		○					
		生物概論	1・2前		2		○					
		基礎統計学	1後	2			○					
	アートサイエンス	音楽	1・2前		2		○				2単位以上修得	
		美術	1・2前		2		○					
		健康科学	1・2前		2		○					
		アートサイエンス概論	1前		1		○					
		総合芸術	1集中		1				○			
		スポーツ科学	1・2前		1		○					
		スポーツ実技	1・2前		1				○			
		体を動かす楽しみ	1・2後		1				○			
	基盤ゼミ	全学自由ゼミ	1・2集中		1			○				
	留学生対象	日本語Ⅰ	1前		1			○			留学生のみ履修可能	留学生は必修
		日本語Ⅱ	1後		1			○				留学生は必修
		日本語Ⅲ	2前		1			○				留学生は必修
		日本語Ⅳ	2後		1			○				
		日本事情Ⅰ	1前		2		○					留学生は必修
		日本事情Ⅱ	1後		2		○					留学生は必修
全学共通科目		コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2		○					
		コミュニティ・プランナー実践論	2後		2		○					専門の関連科目に算入
		コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前		2			○				専門の関連科目に算入
		グローバルインターンシップ	1・2集中		2			○				
		学外研修	1・2集中		2			○				

このページは、現在表示できません。

このページは、現在表示できません。

このページは、現在表示できません。

このページは、現在表示できません。

このページは、現在表示できません。

このページは、現在表示できません。

このページは、現在表示できません。

このページは、現在表示できません。

このページは、現在表示できません。

別表８（第１２条関係）

	進級要件			
	修得単位数に関する要件	学群が指定する科目の要件		
		看護学群	事業構想学群	食産業学群
全年次共通	配当年次において未修得の必修単位が通算６単位以下であること（※）	－	－	－
２年次進級要件	卒業要件単位数のうち 30 単位以上を修得していること	－	－	－
３年次進級要件	卒業要件単位数のうち 64 単位以上を修得していること	１・２年次に開講されている必修の専門教育科目	－	－
４年次進級要件	卒業要件単位数のうち 96 単位以上を修得していること	母性看護学実習 小児看護学実習 成人看護学実習 老年看護学実習 精神看護学実習 地域看護学実習 在宅看護学実習	３年次に開講されている卒業研究科目	－

（※）複数の年次で配当されている科目は、上級年次を当該要件における配当年次とする。